

【基本情報】

クラブ名	サンフレッチェ広島		
活動テーマ	スポーツの秋、読書の秋、サッカー観戦以外でのスタジアムでの活動		
実施場所	エディオンピースウイング広島 FC 東京戦		
活動部署	サンフレッチェクラブ		
参加者	井上 愛簾	ヒル 袈依廉	
活動期間	2025 年 10 月 17 日(金)		

【活動報告詳細】

■活動目的

スポーツの秋・読書の秋を意識したイベント
エディオンピースウイング広島 キッズスペースにおいて、小学生以下のお子さん(保護者含む)対象に、サンフレッチェの試合の観戦のみでなく、スタジアムで試合までの時間スポーツとは違った形で楽しんでもらうことを目的に実施
試合を観戦だけでなく、違った形でも集客や顧客満足度を高めるための活動を行っていることをこの活動を通じて理解を深めるようにする

■活動内容

サンフレッチェクラブ会員の小学生以下のお子様(付添保護者)を対象にした絵本の読み聞かせイベント

■選手コメント

井上 愛簾選手

読み聞かせで一番印象に残ったのは「大きなカブ」を読んで、子どもたちや保護者の皆さんと一緒に「うんとこしょ、どっこいしょ」のかけ声を楽しくできたことです。子どもたちの次はだれが来るかな？とわくわくした表情で聞いてくれてうれしかったし、最後カブが抜けたときはみんなで喜んで、楽しそうにしてくれたのがうれしかったです。「大きなカブ」を読んで一体感をみんなが作ってくれて、みんなで力を合わせることの大切さを感じましたし、みんなも感じてくれたと思います。とても心温まる時間になりました。

ヒル 袈依廉選手

今回初めて読み聞かせを子どもたちにする側になり、ファンの皆さんや子どもたちと触れ合う体験をしました。普段はなかなか子どもたちと接する機会がない中、このような形で交流できたのはとても貴重でした。最初は緊張もありましたが、子どもたちが笑顔で話を聞いてくれたことで自分も自然と楽しくなり、改めて地域とのつながりの

大切さを感じました。今後もこのような活動を通して、クラブの一員として地域に貢献できるよう努めていきたいです。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	サンフレッチェ広島		
活動テーマ	平和学習		
実施場所	エディオンピースウイング広島		
協働団体	広島市	広島市平和文化センタ ー	サンフレッチェ広島
	エディオンピースウイング 広島		
参加者	井上愛簾	ヒル袈依廉	中村草太
活動期間	2025 年 12 月 13 日(土)		

【活動報告詳細】

■活動目的

被爆地である広島、その平和公園近くに建てられたエディオンピースウイング広島。今、スポーツができる平和に感謝するとともに、戦争の歴史、このスタジアムがここに建てられた意義を学んでいく

■活動内容

ユース・ピース・ボランティアによるサッカースタジアム見学
ユース・ピース・ボランティアによる原爆被害の概要説明
ユース・ピース・ボランティアとのグループディスカッション

■選手コメント

中村草太選手

今日の平和学習で被爆地広島における原爆や被災したときの映像や被災した人たちの直接の声を伝えてくれて、良い機会になった。広島にいることへの責任があり、それぞれの役割で、それぞれの形の平和を伝えていきたいと思う。サッカーを通じて、まずは身近な人に勇気や感動、夢などを与えられるように意識していきたい。そして今年もフェアプレー賞を獲得した広島だが、これを続けていけるよう、広島の誇りをもってプレーしていきたい。

ヒル袈依廉選手

今回の平和学習を通じて、被爆体験の恐ろしさなどを目の当たりにして、それを構成に伝える重要性を身に染みて感じました。さらに、サッカーを通じてどのように発信するかということを考える素晴らしい機会となり、プレー

で平和を表現する努力、例えばフェアプレー等を心がけるなど一流としてふさわしいプレーヤーになれるように努力していきたい

井上愛簾選手

被爆地として広島にいる限り、やはり忘れてはいけないことで、それを被災者から学んでくれたものを聞いて、知らないことだらけで事細かく知ることが出来ました。ユース・ピース・ボランティアの人たちが平和のために一生懸命になっていることを知り、自分たちもしっかりとサッカーという形でフェアプレーの精神で今当たり前サッカーができていることを忘れず、広島の街のように這い上がって、泥臭く戦ってみたい人に、勇気や感動、笑顔を与えられるように頑張りたい

■活動写真

